

R7年度復職支援実技研修 報告

【高齢者の皮膚ケア】



日時:R7年7月30日(水)13:00~15:00

場所:市立秋田総合病院 講堂

講師:皮膚・排泄ケア認定看護師 菊地香織 氏 参加者:6名

感想:

- 今回の研修に参加し、最新の知識を得る事が出来ました。講師の話し方も聞き取りやすく、とても楽しい研修会でした。
- 実際、背抜きグローブの使用でデクビ好発部位の圧が高いことを実感できた。保湿も適量を適切に行う事で予防につながるの、日々のケアで行っていきたい。褥瘡委員会にて共有し、広めたい内容がたくさんあった。
- オムツ交換や皮膚ケアを行っていたが、6~7年前なので新しい知識へアップデートする良い機会となった。オムツひとつとっても、吸収の違いや下痢の時のメッシュ素材等初めて知ることが多かった。皮膚ケアについても、背抜きの大事さや処置方法、処置時に剥がすときの方向など積み重ねが大事だとわかった。
- スキンテア発生時の初期処置対応が水洗浄（微温湯）で良いという事がとても勉強になりました。また、日々の保湿が大事なこと、オムツの交換、水分吸収も実際に見れてとても実感がわきました。
- スキンケアや背抜きを実際に体験出来て良かった。オムツのあて方は奥深いと思った。患者の安楽や立場を思いやったケアを忘れずに行っていききたい。
- 最新のスキンケア（ドレッシング材・処置方法）を学ぶことができて良かったです。

